

リコー三愛グループ

# 三愛会 会誌

No.151 2013

## 特集 体に良い “水”の飲み方・選び方

私たちが生きていくうえで最も重要で大切な「水」。  
ただ飲んでいるだけじゃもったいない！  
自分に合った水、いつ飲むのがいいかを知るだけで  
さらに健康で美しくなれるんです！

### ●今号のトピックス●

社長インタビュー▶

リコーエスポアール 高橋貞良社長／小池寿孝社長

大切なのは人と人とのつながり

仕事を通して、助け合いや思いやりの心を育てたい

私のおすすめスポット▶

今年は伊勢神宮と出雲大社が遷宮の年です！

全国の“神話スポット”編

# しおがまじんじゃ 鹽竈神社

宮城県塩竈市一森山1-1

☎022(367)1611

**交通** 電車：JR仙石線本塩釜駅下車、徒歩15分  
車：三陸自動車道利府塩釜ICから約10分

**神話や言い伝え** 東北地方の平定を担った鹿島・香取の神を道案内したのが、鹽土老翁神シオツチオジノカミとされ、鹽竈神社の主祭神となっています。塩と安産の神様であるとされ、古くから大漁祈願・海上安全・安産の神として信仰を集めています。

**ポイント** 古くから「しおがまさま」とあがめられ、最近では新たなパワースポットとして観光に訪れる人が増えています。境内にあるおよそ35品種の桜は、塩釜ザクラと呼ばれ国指定の天然記念物になっています。取材に訪れた日は、年に一度行われる花祭りが開催されており、桜に見守られながら202段の表坂を下りてくるお神輿を見ることができました。

1200年の歴史を誇る鹽竈神社は、春は桜、夏は花火大会・港祭りと行事が盛んです。宮城にお越しの際はぜひお立ち寄りください。

## 周辺の観光&グルメスポット

**丹六園**：創業300年の歴史を誇る塩釜銘菓を扱うお店。塩釜ザクラがかたどられた落雁らくわん「銘菓 志ほかま」のほか、珍しい茶器や陶器が多く並んでいます。

**推薦人** 村田 範子（リコークリエイティブサービス）



鹽竈神社 楼門



鹽竈神社 表坂にて  
村田さん



天然記念物 塩釜ザクラ  
満開過ぎですが・・・



担ぎ手待つ神輿



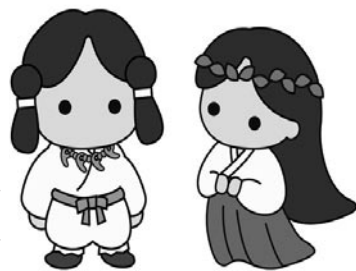
創業300年・丹六園の外観と  
上品な甘さの「銘菓 志ほかま」

日本の国土おおよしまわくに（大八島国）を産み、多くの神々を生んだとされるイザナギ・イザナミの二神、イザナギから生まれたアマテラスをはじめ、日本神話に登場する神々を御祭神とする神社が全国各地にあります。最近ではパワースポット、縁結びスポットとしても人気が高まっていますが、今年には伊勢神宮と出雲大社がそろって※遷宮を迎えるというとても珍しい年です。さらにパワーアップしているような気がします。遠い神話の時代に思いを馳せて神々のゆかりの地を訪ね、新たなパワーを受けてみてはいかがでしょうか。

※遷宮：神社の御神体を本殿の補修・造営等の理由によって異なる本殿に移動させること

# 「全国の神話スポット」編

私のおすすめスポット



## じんぐう 神宮 (通称 いせ 伊勢神宮)

内宮：三重県伊勢市宇治館町1 / 外宮：三重県伊勢市豊川町279  
☎0596 (24) 1111 (神宮司庁)

**交通** 電車：内宮へは近鉄宇治山田駅からバスで15分。外宮へはJR・近鉄伊勢市駅から徒歩5分  
車：内宮へは伊勢自動車道伊勢ICまたは伊勢西ICから5分。外宮へは伊勢西ICから5分

**神話や言い伝え** 神宮には皇祖神・天照大御神を祀る内宮(皇大神宮)と衣食住すべての神・豊受大御神を祀る外宮(豊受大神宮)の二正宮があります。皇大神の御神体である三種の神器(八咫鏡・八坂瓊勾玉・草薙剣)は初代の神武天皇から皇居に奉安されてきましたが、崇神天皇のときに皇居の外で祀ることになり、垂仁天皇の時代に倭姫命がふさわしい土地を求めて巡った末、伊勢神宮近くの五十鈴川の辺りに至ったとき、鏡からここに祀られたいという声が聞こえ、内宮の地に鏡と剣を祀ることになったといわれます。

**ポイント** 歴史的背景はもとより、125もの社宮で形成されるスケールの大きさに圧倒されます。参拝は外宮、内宮の順。内宮までの道のりは、奥に進めば進むほど神聖な空気に包まれ、身も心も引き締まる思いでした。今年は20年に1度の式年遷宮の年ですが、準備は2005年から始まっており、飛鳥時代から続く日本の伝統文化に触れることができました。

**周辺の観光&グルメスポット** おはらい町通りには多くの土産物店・飲食店や商家が建ち並び、おかげ横丁には江戸・明治時代の街並みも再現されていて、イベントも豊富。毎日お祭りのように賑わっています。

**推薦人** 吉田 洋三 (リコーエレメックス)



外宮・参道



外宮・正宮  
(鳥居から先は写真撮影禁止)



五十鈴川御手洗場  
(清流で身も心も清めるところ)



内宮・正宮  
(石段から先は写真撮影禁止)



おはらい町通り  
の街並み

吉田さん



## かとりじんぐう 香取神宮

千葉県香取市香取1697 ☎0478 (57) 3211

**交通** 電車：JR成田線佐原駅よりタクシーで約10分  
車：東関東自動車道佐原香取ICから2分

**神話や言い伝え** その昔、天照大御神が日本の国を治めようと出雲の国に神を遣わしましたが、大国主神らによって2度も失敗。そこで派遣したのが武勇の誉れ高い経津主大神(香取神宮 御祭神)と武甕槌大神(鹿島神宮 御祭神)で、二神が地面に剣を刺して武威を示すと、大国主神は大御神の命に従って国を譲ると誓いました。この経緯から、経津主大神は武道や勝運、災難除けの神として信仰を集めています。

**ポイント** 地震を起こすといわれる大ナマズを抑えていると伝えられる「要石」があり、パワースポットとなっています。実際に撮影が3度エラーになりました。千葉県民でありながら、一度も行ったことがなかったのですが、新緑の香りと水の音、そして地元の味を楽しめました。香取神宮の壮大な雰囲気と御神木を前に、たまには神頼みもいいかも、と思える1日でした。

### 周辺の観光&グルメスポット

佐原(重要伝統的建造物群保存地区)：香取神宮から車で10分ほどにある文化財の建物が並ぶ地区。  
うなぎ割烹 山田：300年の歴史を誇る伝統の味。「うなぎ重」(うなぎとご飯が別)「じか重」(ご飯の上うなぎ)があるので、注文の際は気を付けてください。

**推薦人** 高橋 孝文 (三愛)



香取神宮の入口に期待感MAX



国の重要文化財である桜門の前でパチリ(高橋さん)



「要石」小さい!!  
でも、ここが一番のパワースポットです



時間がゆっくり流れる水郷佐原の町並み。「武雄亭のタイ焼きを片手に散策」がおすすめ



樹齢千年を超える御神木  
力強さを感じます

いずもおおやしろ  
出雲大社

島根県出雲市大社町杵築東195 ☎0853 (53) 3100

**交通** 電車：JR出雲市駅から一畑電鉄で出雲大社前

駅下車、徒歩7分。車：山陰自動車道出雲ICから15分

**神話や言い伝え** 出雲の国は神の国、神話の国として知られています。今も古い神社が至る所にあり、その中心が大国主大神をお祀りしている出雲大社（国宝）です。大国主大神は「だいこくさま」として慕われており、縁結びの神様としても知られています。

旧暦で10月を「神無月」と言うのは、日本中の神様が1年のことを話し合うために出雲大社に集結するので、各地の神々が留守になってしまう月であるからです。逆に全国の神様が集まる出雲地区では、昔から10月を「神在月」と言っています。

**ポイント** 毎年多くの観光客が訪れる出雲大社ですが、今年は60年ぶりの大遷宮の年でもあることから、近年で一番の盛り上がりぶりです。初めての方もそうでない方も、何度訪れても圧倒されるパワースポットであることは間違いありません！

**周辺の観光&グルメスポット** 表参道「神門通り」には出雲が発祥といわれるぜんざい、名物の出雲そば、神話のアイテムの一つ勾玉、縁結びグッズや食べ物屋などのお店が軒を連ねています。また、周辺には絶景を堪能できる日御碕や島根ワイナリーなどの観光スポットもありますので、お越しの際は出雲大社だけでなく出雲の街全体を堪能してください。

**推薦人** 入江 竜太郎（コカ・コーラウエスト）



神楽殿



出雲大社に向かう途中の鳥居



境内



出雲大社入り口で（入江さん）



神門通りにあるお店

いざなぎじんぐう  
伊弉諾神宮

兵庫県淡路市多賀740

☎0799 (80) 5001

**交通** 公営交通：新神戸から高速バスで津名港、津名港から路線バスで神宮前下車。または、三ノ宮から高速バスで郡家、郡家から路線バスで神宮前下車。

車：神戸淡路鳴門自動車道津名一宮ICより5分

**神話や言い伝え** 古事記・日本書紀に登場する国生みの神、伊弉諾尊と伊弉冉尊をお祀りする神社。二神は皇祖神・天照大御神のご両親神であることから歴代天皇や皇族が参拝されています。

**ポイント** 日本最古の神社であり、神代の伝承が現代に生き続ける厳かな神社という印象でした。取材当日は禰宜（宮司の補佐役）のお話をお伺いしましたが、最も興味をひいたのが、桃の実の絵馬の話でした。

伊弉冉尊は火の神を生んだために命を落とし、黄泉国（死の国）に行きました。残された伊弉諾尊は恋しさのあまり黄泉国を訪れますが、のぞいてはいけないという約束を破って見たのは変わり果てた伊弉冉尊の醜い姿。あわてて逃げ出した伊弉諾尊は追ってくる醜女（手下）たちに桃の実を投げつけて難を逃れたのです。桃の実には邪悪な霊を祓う力があるといわれ、「桃の実の絵馬」はそれにちなんだものだそうです。

**周辺の観光&グルメスポット**

薫寿堂：お香作りの体験、工場見学ができます。お線香の国内生産の70%が淡路島で、生産高日本一です。パルシェ香りの館・香りの湯：アロマ・リース・香水手作り体験ができ、隣接して天然温泉もあります。

**推薦人** 大原 忠（リコージャパン）



大鳥居



伊弉諾尊・伊弉冉尊の二神が宿る御神木の夫婦大楠。樹齢約900年といわれる



拝殿



陽の道しるべ



桃の実の絵馬



大原さん

むな かた たい しゃ  
宗像大社

福岡県宗像市田島2331

☎0940 (62) 1311

**交通** 電車：JR鹿児島本線東郷駅より神湊波止場行きバス（宗像大社経由）で宗像大社前下車  
車：九州自動車道若宮ICから約20分・古賀ICから約25分

**神話や言い伝え** 天照大御神の御子神である宗像三女神が三宮に祀られており（沖津宮に田心姫神、中津宮に湍津姫神、辺津宮に市杵島姫神）、三宮を総称して「宗像大社」と言います。三女神が天照大御神の勅命を奉じて皇孫を助けるため筑紫の宗像に降り、この地を納めるようになったのが宗像大社の起源とされており、伊勢神宮に対し裏伊勢とも称されます。

**ポイント** 宗像三女神は別名「道主貴」といい、交通安全の神様として有名で、お正月には多くの参拝客で賑わいます。沖ノ島全体を含めた宗像大社は世界遺産暫定リストに追加掲載されており、3日間行われる秋季大祭（みあれ祭）は古くから「田島放生会」と呼ばれ、期間中は風俗舞や流鍋馬、浦安舞などが奉奏されます。神話の世界の趣あふれるパワースポットですので、ぜひ一度お越しください。

**周辺の観光&グルメスポット**

宗像大社神宝館：沖ノ島から出土した社宝（国宝8万点）が展示されています。

道の駅むなかた：新鮮な野菜や魚を安く買えます。

別格本山鎮国寺：弘法大使が中国より帰朝され日本で最初に建てた真言宗最古の寺。四季の花がきれいです。

**推薦人** 岩佐 和良（三愛オブリガス九州）



宗像大社祈願殿



高宮祭場  
（全国でも数少ない古式祭場）



みあれ祭の様子



高向宮司、巫女さんと  
記念撮影（右が岩佐さん）



沖ノ島の全景  
この島は女人禁制です

こと ひ ら ぐ う  
金刀比羅宮

香川県仲多度郡琴平町892-1

☎0877 (75) 2121

**交通** 電車：JR土讃本線琴平駅より徒歩20分、もしくは高松琴平電鉄琴平線琴電琴平駅より徒歩15分  
車：高松自動車道善通寺ICから15分

**神話や言い伝え** 大物主神と崇徳天皇を主祭神とし、古くは漁業航海、農業殖産の守り神として信仰されました。現代では海上交通のみならず、交通安全では日本でも随一の功德を誇るといわれています。江戸時代末期には有名な「こんぴら船々<sup>おいて</sup>追手に帆かけて シュラシュシュ」で始まる民謡が歌われたことから、海の神様として親しまれていたことが分かります。

**ポイント** 古くから「こんぴらさん」の名称で親しまれる四国随一の観光スポットですが、江戸時代中期には庶民の間で「金刀比羅参り」が盛んに行われ、その様子は浮世絵の『東海道五十三次』や十返舎一九の『東海道中膝栗毛』からうかがい知ることができます。

そして何と言ってもこここの石段は迫力満点。大門まで365段、本宮まで785段、奥社までは1368段もあり、運動不足の私には大変でした。

帰りに食べた門前町のご当地ソフトクリーム「嫁入りおいりソフト」は大変美味でした。

**周辺の観光&グルメスポット**

四国こんぴら歌舞伎（金丸座）参道近くに建てられた現存する日本最古の芝居小屋（国の重要文化財）です。

**推薦人** 谷津 実（リコーリース）



延々と続く石段



やっとたどり着いた本宮



鳥居から参道  
を望む



本宮のちょうちんと  
谷津さん



賑わう門前の土産物屋と  
「嫁入りおいりソフト」